



【教育目標】

- ・ 自ら学習する生徒
- ・ 正しく判断できる生徒
- ・ 健やかな生徒

石神日英交流事業ロセット校訪問！

11月17日（土）～24日（土）、石神日英交流事業として本校の姉妹校イギリスのロセット校を訪問して来ました。訪英団員11名は、ハロゲート市内にホームステイし、ロセット校での歓迎式や授業への参加、ホスト生徒とのフィールドワークそしてホストファミリーとの懇親、リーズ、ロンドン両市での歴史的建造物や博物館の見学等を通し、相互交流や異文化への理解を深めました。団員達は、出発前には言葉の違いやホームステイに不安を感じている様子でしたが、イギリスを離れる際には、皆、もっとイギリスにいたかったと話していました。この一週間は、何ものにもかえがたい貴重な経験となりました。

○11月17日（土）【石神中学校～東京羽田（羽田空港近くのホテル泊）】

石神中学校を12：30に出発しました。移動中のバスの中では、21日の歓迎式に備えて、石神中学校を英語で紹介するプレゼンテーションや合唱の練習もしました。

○11月18日（日）【羽田空港～ヒースロー空港（ヒースロー空港近くのホテル泊）】

約11時間の空の旅でした。ロンドンと日本の時差は9時間、気温は10℃と冬の寒さでしたが、訪英団は元気にロンドン・ヒースロー空港に到着しました。

○11月19日（月）【ヒースロー空港～リーズ空港～ハロゲート（ホームステイ）】

リーズは産業革命の時代に羊毛産業の中心地として栄え、産業革命以降は金融業も盛んなイングランド北部の歴史的な建造物と近代的なビルが共存するとても美しい街です。訪英団はノルマンディー公ウィリアム征服王に由来するカークストールアビィを訪れました。11世紀に建てられた教会や修道院が、16世紀のヘンリー8世の時代にイギリス国教会の成立とともに解散させられ廃墟となった様を見学し、イギリスの歴史、文化に触れることができました。午後は市内を散策の後、ハロゲート市ロセット校へ。ホストファミリーの皆さんが暖かく出迎えてくれました。



（カークストールアビィにて）

○11月20日（火）【ヨーク市でのフィールドワーク（ホームステイ）】

ホスト生徒とスクールバスでヨーク市を訪れ、The York selfie challenge!という活動に取り組みました。冷たい雨が降る中での活動でしたが、ヨーク市内を散策しイギリス国立鉄道博物館やヨーク大聖堂などを巡りながら互いに交流を深めました。団員達はホームステイ前には期待とともに不安もあった様子でしたが、活動後には安堵の表情が見られるようになりました。



（ヨーク市内でのフィールドワーク）

○11月21日（水）【授業・歓迎式参加、ハロゲート市庁舎訪問、市内散策（ホームステイ）】

ロセツスクールの講堂において、ハロゲート市長様ご臨席のもと行われたロセツ校8年生との歓迎式典で、南相馬市や石神中学校を紹介するプレゼンテーションと合唱を披露し大きな拍手をいただきました。午後は、ホスト生徒とともに、ハロゲート市庁舎に市長様を表敬訪問し、その後、ハロゲート市内を散策しました。夕食は、ロセツ校ダイニング・ホールで、ホスト生徒とともに、イギリスを代表する料理の一つフィッシュ・アンド・チップスをいただきました。カラオケも楽しみました。



（石神中学校の紹介）



（ロセツ校正面玄関にて）



（市庁舎にて市長様と）

○11月22日（木）【ハロゲート～ロンドン（ロンドン近郊のホテル泊）】

暖かく迎え入れてくれたホストファミリーとのお別れ。訪英団はホスト生徒との来年2月の再会を約束し、ロンドンに向けロセツ校を後にしました。ロンドン市内では、セント・ポール大聖堂、ロンドン塔、タワーブリッジを見学しました。



（ホスト生徒とのお別れ）

○11月23日（金）【ヒースロー空港～（機内泊）】

バッキンガム宮殿、ウエストミンスター寺院、国会議事堂を見学しました。バッキンガム宮殿では衛兵交代式に向かう兵隊の行進を間近に見ることができました。午後は大英博物館を見学しました。



（バッキンガム宮殿にて）



（大英博物館にて）



（ウエストミンスター寺院にて）

○11月24日（土）【～羽田空港～石神中学校（22：30無事到着）】

ロセツ校訪問を終えての感想 訪英団代表 荒金里紀君（3年）

今回の訪英で一番学んだことはコミュニケーションについてです。ロセツ校の生徒は、日本語を習っていないのに、少し勉強してくれていて、日本語で話そうとしてくれました。このことから、言いたい単語が出てこなくてもジェスチャー等で伝えようとする気持ちが大切だということを学びました。これからの学校生活では、英語だけでなく、日本語でもどんどん積極的に話していきたいと思います。